

2023年2月19日 主の変容・顕現後最終主日礼拝説教
「変わりたいとの願い」（マタイ17章1～9節）

○マタイ16章21～17章5節について

「イエスは…エルサレムに行って…多くの苦しみを受けて殺され、三日目に復活（すると）弟子たちに打ち明け始められた。」（21節）

救い主イエスが、「死ぬためにエルサレムへ上る」と仰った「六日の後」（1節）、神は、高い山に登ったペトロたちに光り輝く〈神の御姿〉に変わったキリストを見せ、「これはわたしの愛する子…これに聞け」（5節）と命じられた。

今日のみことば：マタイ17章2節

「イエスの姿が彼らの目の前で変わり、顔は太陽のように輝き、服は光のように白くなった。」

神は、〈もとのお姿〉に戻ったイエスこそ、神そのものであられ、神の選ばれし救い主なので、この方に聞き従えと語られた後、再び人の姿に変えられたキリストを、ひとりの罪人として、十字架の上で裁かれ、救いの道を開かれる。

○Iコリント15章51、52節について

「わたしたちは皆、今とは異なる状態に変えられます…（最後の）ラッパが鳴ると、死者は復活して朽ちない者とされ、わたしたちは変えられます。」

神の子イエスは、あなたの身代わりとなるため、人の姿に変えられたまま、苦しみ、死んでくださった。終わりの日、十字架による赦しを信じるわたしたちは、よみがえられたキリストのような〈神の輝かしい御姿〉へと変えられる。

「キリストは、万物を支配下に置くことさえできる力によって、わたしたちの卑しい体を、御自分の栄光ある体と同じ形に変えてくださる」（フィリピ3章21節）

※わたしたちは、神の救いに与った後も、なかなか善きには変わらない。けれども、救い主イエスは、苦しみ、悩み、痛みや試みによって、あなたの心を造り変え、ただ十字架だけに拠り所、望みをもつ者として歩ませようとされる。